

ATG トルクコントロール

【禁忌・禁止】

- 適用対象(患者)
- ・本品の配合成分及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用前には毎回点検を行い、適切に機能すること及び損傷が無いことを確認すること。
2. 注油は使用毎に滅菌に先立って行うこと。

【形状・構造及び原理等】

構成品

本品は本体と付属品が組み合わされて包装される(製品番号:15501)。

本体

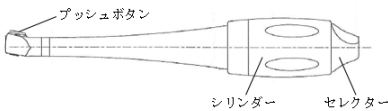
名称	製品番号	機能等
トルクコントロール	15500	補綴物を設定されたトルク値(10/15/20/25/30/32/35Ncm)で正確に固定ができる手動式トルクレンチである。

付属品(医療機器ではない)

名称	製品番号	機能等
スプレー式潤滑油注入用ノズル	1933X (X=0～9)	本体とスプレー式潤滑油缶をつなぐ。

形状、構造

本体(トルクコントロール)



原理

設定トルク値を超えると空回りして補綴物に力が伝わらなくなることにより、正確に設定トルク値通りに補綴物の固定ができる。

原材料

アルミニウム、ステンレス鋼、プラスチック、銅

【使用目的又は効果】

本品は、歯科用インプラントの外科手術に用いる器具である。手動式で、非侵襲的に使用する器具である。また、本品は再使用可能である。

【使用方法等】

1. 使用前準備

- ・本品は滅菌していない状態で出荷している。使用前は事前に洗浄・滅菌を行う。
- ・滅菌を行う際は高圧蒸気滅菌することを推奨する。また、滅菌後の本品は完全に乾燥させる。

種類	温度	暴露時間
高圧蒸気滅菌器(Bサイクル)	135℃/275°F	18分

(製造業者推奨)

- ・各施設においてインスツルメント等の滅菌に関して適切に有効性が立証された滅菌サイクルであれば、製造業者推奨の条件と異なった滅菌を行うことも可能である。

2. 使用方法

1) ツールのアセンブリ

- (1) ヘッドのプッシュボタンを押しながら、インスツルメントを完全に挿入する。
- (2) インスツルメントを回しながらセットし、プッシュボタンを放す。
- (3) インスツルメントを軽く引っ張り、正しく取り付けられていることを確認する。

2) トルクの選択

- (1) シリンダーを固定し、セクターを回して、本品に表示されている希望のトルク値に合わせる。

3) 補綴物の締め付けと緩め方

- (1) 片方の手で本品を把持し、シリンダーを回す。選択したトルク値が得られるとカチッと音がする。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 使用する前に、設定したトルク値が術式に合っているものであるか確認すること。
2. 本品の使用中は、装着されたインスツルメントが外れる恐れがあるため、プッシュボタンを押さないこと。

【使用上の注意】

1. 本品は、未滅菌で出荷されるため、使用前に必ず滅菌を行うこと。また、感染防止のため使用毎に必ず滅菌を行うこと。
2. 本品は注油されていない状態で出荷されるため、滅菌前に注油すること。
3. 本品を消毒液等に浸漬しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 常温・常湿で直射日光を避け、清潔な場所で保管すること。
2. 滅菌後は、滅菌バッグに入れた状態で保管すること。

取扱説明書を必ずご参照ください